



一名俳諧早指南

掌中四季部類大成

東都書房 仙鶴堂上梓

俳諧四季部類大成

凡例

○新刻四季部類ハ。春夏秋冬。四段ノ段。
 四段ト云。其第一段ハ春。二段ハ夏。三段ハ秋。
 四段ハ冬。と上より次第。一。二。三。四。ノ順序ニ據リテ。
 神歌。公事。故事。ホレ。部。と分チ。歌。を。和。
 送。と。用。サ。レ。一。見。瞭。然。と。シ。テ。搜。索。を。省。ス。
 刻。の。季。字。一。見。較。ス。バ。頗。便。捷。ト。ス。

温ヲ新ヲ發明ス
さる新ニあん

○歳且之詞 さいもんふ判ひまねる景物
あひめくけ部ニあひめ

○乾 坤 天象津相風侍ニ類あをこ時
暇人奉ホ懸くけ部ニぬむ

きんてい部ニあひめ
その新ニあひめ
きんてい部ニあひめ
あひめあひめあひめ
あひめあひめあひめ

き

○植物類 艸木類この部ニあひめあひめあひめ
あひめあひめあひめあひめあひめあひめ
あひめあひめあひめあひめあひめあひめ
あひめあひめあひめあひめあひめあひめ

○生類 禽獸魚虫この部ニぬむ生類
あひめあひめあひめあひめあひめあひめ
あひめあひめあひめあひめあひめあひめ
あひめあひめあひめあひめあひめあひめ

○衣食類 衣類飲食この部ニあひめ
あひめあひめあひめあひめあひめあひめ
あひめあひめあひめあひめあひめあひめ
あひめあひめあひめあひめあひめあひめ

のちを食部より
 とのちを拾

○神釋 神事法令すべしを
 ちりあるものけ部を裁

○公事故事 古来用ひて
 あつてのちを注釈と

○懷帝句式十一法と奉
 毎月初日の後

あつてのちを附録と

○春

正月

○夏

四月

○秋

七月

○冬

十月

歳旦之詞

乾坤

乾坤

乾坤

元日

卯月

文月

神無月

元旦
 元朔

卯の辰月
 辰の辰月

巳の辰月
 辰の辰月

卯の辰月
 卯の辰月

正朔
 歲朔

卯月
 辰月

辰月
 辰月

卯月
 卯月

雜旦
 改旦

辰月
 辰月

辰月
 辰月

辰月
 辰月

▲正月歳旦

▲四月乾坤

▲七月乾坤

▲十月乾坤

聖節

赤松

新夏

子夏

立秋

上秋

立秋

新春

三え

仲夏

吉和

立秋

秋分

小六日

暑首

上日

立夏

夏

秋分

秋分

小春

立春

小満

今初の秋

應鐘

孝の月

梅天

けの秋

春の鐘

初鵲

和清天

来る秋

下元

初明

卯の星途

初秋

亥の子

明の春

短夜

早秋

時雨

けの月

卯の星途

銭暑

初時雨

元の月

大矢敷

残暑

小暑の月

神代の月

松花渡

秋の初風

夕暮の月

四方の月

ひの月

初嵐

川流の月

初空

蚊帳

身小暑

おとす月

初みそ

汗

初暑

初秋

正歳旦

四・植物

七 乾坤

十 乾坤

年頭

汗のぬぐい

律のあふ

初 雪

之乃初

病の汗 雑

初 涼

初 雪

このちが

扇

初てき

初 雪

月ひら

唐の金 雑

稲妻

初 雪

初日 雑

團扇

初 月

初 氷

年比初

唐の金 雑

初 火

初 氷

改年

軍記 團扇

七日 節句

初 氷

改年

日傘

七日 節句

初 氷

新玉れ春

編笠

七夕

冬このり

あまの月

ふれ干

たね

冬このり

あまの月

植物類

織女

おま

あまの月

牡丹

牽牛

糖切

あまの月

牡丹

牽牛

糖切

あまの月

星合

二星

火糖切

あまの月

名とり

二星

火糖切

あまの月

富貴

天行

火糖切

正 歳旦

四 植物

七 乾坤

十 乾坤

明る夜

芍 菜

根河 金河

霜

賣れどく

えびさの糸
花の草相

大星 大阴星

霧

年 礼

杜 糸

星々 星糸白

雪

年 玉

久つとよ
の糸よ花

星の妻 星まろり

氷

年 花

花の君

糸あり姫 糸まろり姫

氷

初 鹿

美人糸

百子姫 あさる姫

氷

初 鳥

あふれ花

たろろ姫 菜姫

氷

初 鳥

美人糸

百子姫 あさる姫

氷

初 菱

菱

花の妻 秋さり姫

氷

初 菱

かたあひ

男たる心こ 女たる心こ

氷

初 菱

おろろ草

そのつま 秋さり花

氷

初 菱

菱

花の糸

氷

初 菱

菱

つまこ糸

氷

初 菱

かあひ

つまむ糸

氷

初 菱

著 菱

糖のけ ねむらの橋

氷

年 男

一 八

月

氷

正 歳旦

四 植物

七 乾坤

十 乾坤

水

麦 注 秋

天の若菜
七種の草

冬乃月

井 心 丸

麦 薊
粟 甘ん 菜

七箇の草
百箇の草

山 眠

井 華 水

系 控 草

庭の立琴

炉

初 日 有

紫 薊

硯 洗 心

望 炉 湯

紫 徳

風 車

机 あり 飛

巨 糖

恵 方 柳

う つ 不 系

七 夕 鞠

堀 火

柳

反 拵 系

中 元 十五 日

団 糖 裏

門 の 神 棚

門 心 ざり

子 日 紅

生 身 魂

火 鉾

注 連 ざり

天 蓼 多

盆 洗 心 入

火 桶

大 心 ざり 縄

心 ざり 心

踊

相 中 桶

門 心 雲

志 此 拵

扇 心

櫛

心 ざり 松

ぎ しく の 心

心 扇 拵

心 ざり 火

ま 門 の 心

菅 の 羞

二 百 十 日

心 ざり 燭

勝 竹

若 根

處 暑

心 ざり 下

門 の 井

▲正 歳旦

▲四 植物

▲七 乾坤

▲十 乾坤

勝ツヨク

甚シ此コノ大オホ小チホ

比ヒ下カ秋アキ之ノ月ツキ

煖ノボロ炉カマド

福フク菜サイ

麦セウ門カ冬ヒゲ

相アイ撲ウチ

湯ユ藥クサ

かざり炭

とどろき菜

さまじきとどろき
はすまふ

炭ス

勝海壳

藪ヤブ

新田如

炭ス竈カマド

掛抄花

石イシ薺カイ

赤アカ

炭ス燒ヤキ

ゆがて紫

文字抄菜

白シロ赤アカ
くまのつら

白シロ炭ス

親子菜

鴨カモ足タラシ菜

赤アカの玉タマ
赤アカの赤アカ

枝エダ炭ス

蓬モウ菜サイ

竈カマド抄菜

赤アカの赤アカ

炭スとり

穂ホ菜サイ

蒲カマ菜サイ

赤アカの赤アカ

炭ス燒ヤキ

うしろ白

樊カン吟イン菜

赤アカの赤アカ

炭ス圓マダラ

菱ヒシ菜サイ

菖カウ菜サイ

赤アカの赤アカ

炭ス燒ヤキ

柳ヤナギ菜サイ

玉タマ菜サイ

赤アカの赤アカ

水ミヅ燒ヤキ

菱ヒシ菜サイ

玉タマ菜サイ

赤アカの赤アカ

水ミヅ燒ヤキ

菱ヒシ菜サイ

玉タマ菜サイ

赤アカの赤アカ

水ミヅ燒ヤキ

菱ヒシ菜サイ

玉タマ菜サイ

赤アカの赤アカ

水ミヅ燒ヤキ

菱ヒシ菜サイ

玉タマ菜サイ

赤アカの赤アカ

水ミヅ燒ヤキ

菱ヒシ菜サイ

玉タマ菜サイ

赤アカの赤アカ

水ミヅ燒ヤキ

菱ヒシ菜サイ

玉タマ菜サイ

赤アカの赤アカ

水ミヅ燒ヤキ

正 歳旦
 四 植物
 七 植物
 十 植物

雑 菜

下 毛

新 菜

脛

えん えんりん

ふま ふまの子

院 雑

植物類

芋 芋のうま

イ イの子

植物類

植物類

大 ぬく

本 本のうま

梶 梶のうま

木 木のうま

磨 蕪

地 地のうま

梶 梶のうま

木 木のうま

美 子

美 美の子

羊 羊のうま

木 木のうま

齒 園

美 美の子

羊 羊のうま

木 木のうま

吟 積

美 美の子

羊 羊のうま

木 木のうま

蓬 菜

美 美の子

一 葉

木 木のうま

み みん

飯 美

一 一のうま

木 木のうま

か かや

美 美の子

相 相のうま

木 木のうま

こ このうま

美 美の子

相 相のうま

木 木のうま

こ このうま

美 美の子

相 相のうま

木 木のうま

こ このうま

新 樹

柳 柳のうま

木 木のうま

物 物のうま

木 木のうま

楓

木 木のうま

物 物のうま

木 木のうま

楓

木 木のうま

物 物のうま

木 木のうま

楓

木 木のうま

正 歳旦

四 植物

七 植物

十 植物

遠 子
 四つて
 小 菰 束
 料 乃 物
 穀 の 子
 印 乃 豆
 ひ 乃 豆 房
 皆 び 豆 房

系 柳 又春トモ
 紫 梅 日
 梅 乃 実
 灯 の 花
うらまのち
 ととね知来
 等のと知来
 灯のち花
 灯のち花

本 櫨
 松
 楸
 榎 乃 花
 榎 乃 花
 榎 乃 花
 榎 乃 花
 榎 乃 花

腰 花
クハクハ
 又秋上
 松 乃 花
 宝 咲
 切 乃 花
 桔 樹

西 乃 春
 押 鉢
 後 赤
 福 乃 系
元日州
 以 乃 系
 早 乃 系
 以 乃 系

相 乃 花
 茨 乃 花
 牛 乃 花
 菖 乃 花
 菖 乃 花
 菖 乃 花
 菖 乃 花

櫻 乃 花
 櫻 乃 花
 櫻 乃 花
 櫻 乃 花
 櫻 乃 花
 櫻 乃 花
 櫻 乃 花

枇 杷 の 花
 八 乃 花
 松 乃 花
 榎 乃 花
 紅 乃 花
 紅 乃 花
 紅 乃 花

正 歳旦

四 植物

七 植物

十 植物

七曜シヨウのシヨウ花ハナ

七シチ色シキのシキ花ハナ

蘭

菊キクのキク花ハナ

沙サのサ様サマ

柿カキのカキ花ハナ

らラふフあアらラきキ

桔キ尾ビ花ハナ

國クニ撫フ奏ソウ

かカのノめメのノ花ハナ

あアらラなナまマ

きキのノ花ハナ

金カネとト音ネ

桜サクラのサクラ花ハナ

懸ケ尾ビ香カウ

菊キクのキク花ハナ

小コ朝アサ花ハナ

穀コクのコク花ハナ

秋アキ海ウミ棠ドウ

萩ハギのハギ花ハナ

朝アサ花ハナ

原ハラのハラ花ハナ

桔キ梗キョウ

萩ハギのハギ花ハナ

朝アサ奏ソウ

院インのイン花ハナ

厚コウ木ボクのボク花ハナ

きキのノ花ハナ

葛カズのカズ花ハナ

樂ガクのガク文モン

春ハルのハル花ハナ

女メ弁ヘン花ハナ

桔キ草ソウ

春ハルのハル花ハナ

葵アオイのアオイ花ハナ

とトとトとトとト

ゆユのノ花ハナ

菊キクのキク花ハナ

石イシのイシ花ハナ

菊キクのキク花ハナ

石イシのイシ花ハナ

大オホ王オウ花ハナ

岩イワのイワ花ハナ

芭バ蕉キョウ

麦麦の麦花ハナ

鳥トリのトリ花ハナ

花ハナのハナ花ハナ

鹿カのカ花ハナ

麦麦の麦花ハナ

猿サルのサル花ハナ

花ハナのハナ花ハナ

水ミヅのミヅ花ハナ

花ハナのハナ花ハナ

春ハルのハル花ハナ

常トコ春ハルのハル花ハナ

旋センのセン花ハナ

大オホ根ネのネ花ハナ

菊キクのキク花ハナ

常トコ春ハルのハル花ハナ

旋センのセン花ハナ

大オホ根ネのネ花ハナ

正歳旦

毬打

神毬（玉）

破（玉）

ち（玉）

ま（玉）

やり（玉）

羽子板（玉）

こ（玉）

ま（玉）

ゆ（玉）

馬（玉）

弓（玉）

茶（玉）

船（玉）

松（玉）

こ（玉）

四植物

菘

木（玉）

楸（玉）

密（玉）

重（玉）

橙（玉）

九（玉）

楳（玉）

雲（玉）

筆（玉）

こ（玉）

篠（玉）

綯（玉）

豆（玉）

七植物

萩

本（玉）

美（玉）

あ（玉）

あ（玉）

公（玉）

萩（玉）

糸（玉）

か（玉）

五（玉）

仙（玉）

和（玉）

楨（玉）

や（玉）

十植物

ひ（玉）

冬（玉）

・（玉）

水（玉）

冬（玉）

冬（玉）

枯（玉）

冬（玉）

葱（玉）

か（玉）

楓（玉）

水（玉）

生（玉）

冬（玉）

正 歳旦

四 生類

七 植物

十 生類

若菜初

虫初
糸初

糸初
試みる

試亮

突 引

紋 引

裏白連衣

二物連衣

二物初

初 高

初 高

幸 本

幸 本

水 初

水 初

去 年

以下夏之月
コトワカ

夏本立

喜山椒

藤

蓼

アサギ

刈 葱

若 菜

根 干

蕪 菜

収 入

海 産

みる
うき

生 類

鳳仙花

つ 菜

解 菜

苞 菜

め 菜

菱 菜

あ 菜

う 菜

す 菜

若 菜

蓮 の 菜

夕 菜

若 菜

若 菜

氷 葱

籠

籠

以下夏之月
コトワカ

新

河 豚

牡 蛎

生 海 産

きんこ

氷 葱

浮 麻

籠

籠

鴨 籠

正 乾坤

四 生類

七 植物

十 生類

今

郭 公

粟の穂

鴨

物

山時香
不如律

星 草

美々と鴨
小鴨

二ヶ 日

世子の田女
くまくま

穀精州

さき鴨
さき鴨

乾坤

秋さ香さ

萬麻子

羽か鴨
黒鴨

睦 月

時香さ香さ

うま香ま

尻か丸

初つ月

時香さ香さ

稲 葉

あらむむ

初つ月

時香さ香さ

稲 葉

あらむむ

善じ陽やう

時香さ香さ

稲 葉

あらむむ

重じゆう春しゆん

香か香か

室むろ子こ母はは母はは

千 鳥

初はつ芝し居い

香か香か

稻い乃の花はな

川か子こ香か

初はつ子の日

香か香か

水みづ香か

小こ香か

子の日ひ托たく

香か香か

水みづ香か

浦うら千ち香か

外と杖じゆう上かみ外と

香か香か

早はや稻い

浦うら千ち香か

外と杖じゆう下しも

香か香か

早はや稻い

浦うら千ち香か

六む日にち年ねん報ほう

香か香か

あら豆まめ

千ち香か

人ひと日にち七しち日にち

香か香か

あら豆まめ

千ち香か

正 乾坤

四 生類

七 植物

十 生類

七月正月

老 鶯

西 瓜

千鳥千鳥不不尸尸虫

河津鯉十日

乳 鶯

陰 瓜

むすむす瓜瓜杖杖入入

十日年鯉

蝙蝠

南 瓜

知知瓜瓜卷卷

上元十五日

えんえん夜夜

なうなうあうあう

骨骨不不骨骨

えんえん夜夜

飛 蟻

なうなうあうあう

骨骨不不骨骨

えんえん夜夜

飛 蟻

志志ぶぶ柿柿

竹竹杖杖入入

えんえん夜夜

粥杖十音

協協のの子子

けけ下下秋秋三三月月

琴琴不不源源

ああのの本本

協協のの難難ええ

野 菊

木 兔

河津の角

枝枝のの蟻

葛

みみ大大ささででおお

やふ入

粒粒出出

萩

夜夜無無引引

総総むむきき

蚕蚕のの蟻

内内ささ萩萩

棠棠漬漬

たた長長

かかささああ子子

萩萩のの上上風風

竹竹筍筍

むむんんどど

右右書書上上ルル

初初鯉

芒

網網代代書書

廿日正月

ふふ不不物物

糸糸ささささ萩萩

ああいい萩萩

廿日正月

麻麻のの袋袋角角

糸糸ささささ萩萩

ああいい萩萩

正 乾坤

四 生類

七 植物

十 衣食

桐 お桐

帳 とら

帳書

霧 つゆ

徳 とく

去 こ

服 ふく

春 はる

い い

虫 むし

端 はた

牛 うし

軸 なぐさ

蠅 はげ

蠅 はげ

虎 こ

鬼 おに

鳥 とり

糸 いと

干 か

志 こころ

唐 から

安 やす

衣 い

食 く

糸 いと

干 か

干 か

干 か

干 か

切 き

深 ふか

凍 こ

凍 こ

氷 こ

氷 こ

氷 こ

氷 こ

氷 こ

蚊 か

蚊 か

蚊 か

蚊 か

蚊 か

蚊 か

蚊 か

蚊 か

茅 か

茅 か

茅 か

茅 か

茅 か

茅 か

茅 か

茅 か

茅 か

茅 か

茅 か

茅 か

茅 か

茅 か

茅 か

茅 か

正 乾坤

四 生類

七 植物

十 衣食

春乃雪

春乃雪

あえ雪

雪解

ゆきげ水

雪水

ゆきまゆら

雪乃

ゆきまゆら

雪乃

雨

水

蟲

水馬

水馬

鳥

鳥

鳥

鳥

鳥

鳥

鳥

鳥

鳥

鳥

鳥

鳥

綿

綿

綿

綿

綿

綿

綿

綿

綿

綿

綿

綿

綿

綿

綿

海

海

貝

貝

納

豆

蕎

大

丸

角

皮

紙

綿

布

綿

綿

正 乾坤

四 衣食

七 生類

十 神祇

廉ウラハカ

うら

糸イト

いとあそぶ
あそぶ

陽カハ炎カハ

暖カハ

氷ヒぬスむ

あぐアグ日ヒ

靴カブ

水ミヅ鏡カガミ

水ミヅ鏡カガミ

魚イサ藥ヤク

やまヤマ打ウチ

衣イ食シ

更シラ衣カヘ

衣イ着キ

着キのカ紫ムラサキ

着キのカ紫ムラサキ

生ナマ類ルイ

着キのカ紫ムラサキ

着キのカ紫ムラサキ

着キのカ紫ムラサキ

綿ワタ帽カブ子コ

わワのカ打ウチ

わワのカ打ウチ

衣イのカ紫ムラサキ

蒲カマ團ダン

衣イのカ紫ムラサキ

衣イのカ紫ムラサキ

車クルマ日ヒ

車クルマ日ヒ

依ヨ保ボ姫ヒメ

春ハル色イロ

山ヤマ笑ウツク

東ヒガシ風カゼ

春ハル風カゼ

春ハル風カゼ

白シロ衣カヘ

初ハツメ給キ

あアのカ紫ムラサキ

灯トウのカ紫ムラサキ

襦ジュ衣カヘ

阿アのカ紫ムラサキ

黄ワウ酒サケ

着キのカ紫ムラサキ

初ハツメ給キ

初ハツメ給キ

初ハツメ給キ

初ハツメ給キ

初ハツメ給キ

初ハツメ給キ

厚アツク子コ

衣イのカ紫ムラサキ

小コ衣カヘ

紙カミ衣カヘ

衣イのカ紫ムラサキ

衣イのカ紫ムラサキ

神カミ釋シツ

正 植物

四 衣食

七 生類

十 神祇

本庄新緑

去の文

去乃洞

去乃洞

去乃洞

去乃洞

去乃洞

去乃洞

新 葉

古 葉

葉 結

生 節

以下夏月
こころ

新 麦

● 麦
● 麦
切 雑 麦

む ー

む の 葉

む の 葉

松 虫

金 虫

鈴 虫

響 虫

神 送

神 の 送

神 の 送

大 社 神 奉

神 奉

神 奉

神 奉

去乃洞

去乃洞

去乃洞

去乃洞

植物類

去乃洞

去乃洞

去乃洞

糲

去乃洞

去乃洞

去乃洞

去乃洞

去乃洞

去乃洞

去乃洞

馬 追 虫

去乃洞

去乃洞

去乃洞

去乃洞

去乃洞

去乃洞

去乃洞

奥 福 寺 六 日

法 華 寺

法 華 寺

法 華 寺

法 華 寺

法 華 寺

法 華 寺

法 華 寺

正植物

四神祇

七生類

十公事

芥

こぎやう

たごべう

ひの産

まごな

たごべう

せり

右七神

芥菜

たごべう

みごな

芥菜

干鰯

干烏賊

陰烏賊

鰯

早き

一夜に

かき

版す

朝す

鰯

鰯

鰯

鬼

赤

秋

蟪

蟪

蟪

多比

其の

梅尾

神

公事

更

更

更

更

水入菜

水菜

水菜

根白菜

根白菜

根白菜

根白菜

風炉の菜

神釋

荒

猫

鹿

鹿

鹿

秋蟬

蟬

蟬

我

藤

みの

父

天子

天子

天子

天子

天子

天子

天子

五 植物

四 神祇

七 生類

十月 乾坤

とんざき 摘

稻葉祭 中ノ外

近所 ミナト

荊葉の入り ミナト

葉 菜

大神祭 上ノ外

秋の蝶

新境 一日

下 蒨

八瀬祭 上ノ辰

金糸虫

先祖の墓 ミナト

くきあ

山神祭 上ノ巳

田の虫送

十一月

むきだん

多賀祭 上ノ辛

田の虫送 上ノ秋ノ月

乾坤

むきあ

塩田祭 上ノ巳

小 巻

霜 月

つぐり

平時祭 上ノ酉

あし巻

霜 月 霜あり月

けしあ祭

あし巻

あし巻

霜 月 霜あり月

葉の巻

当麻祭 上ノ日

あし巻

雪見月 雪あり月

葉の巻

杜中祭 上ノ日

あし巻

子ノ月 復月

葉の巻

梅宮祭 上ノ日

あし巻

一湯 神冬

葉の巻

松尾祭 上ノ酉

あし巻

冬 至

葉の巻

當宗祭 上ノ日

あし巻

冬 至

葉の巻

大津祭

あし巻

冬 至

葉の巻

あし巻

あし巻

冬 至

葉の巻

あし巻

あし巻

冬 至

正植物

四神歌

七生類

土乾坤

梅

白梅
やう梅

山崎日使三日

綱掛鳥

芝草歌人世

純田祭四日

鶉 鶉

子蛇山

折梅
ア平梅

吉田祭中辛

鶉 打

深 雪

この花
花の兒

久世祭中巳

鶉 吹

雪 吹

梅ア平梅
云若菜

若菜祭中辛

鶉

梅ア平梅

松の花

若菜祭中辛

鶉

梅ア平梅

十四花

若菜祭中辛

鶉

梅ア平梅

若菜祭中辛

若菜祭中辛

鶉

梅ア平梅

みぢりこ

園祭中申

鶉

雪 やけ

初みぢり

山王祭日

鶉

雪 やけ

若菜

若菜祭中酉

鶉

雪 垣

燈籠

若菜祭中酉

鶉

雪 垣

畑 打

若菜祭中酉

鶉

雪 垣

畑 入す

若菜祭中酉

鶉

雪 垣

田 入す

若菜祭中酉

鶉

雪 垣

田 入す

若菜祭中酉

鶉

雪 垣

田 入す

若菜祭中酉

鶉

雪 垣

正植物

四神狀

七生類

土乾坤

此下春之月
コトコトコト

柳

青柳
川柳

川柳
川柳

玉柳
玉柳

門柳
門柳

心柳
心柳

風入
風入

中山祭
中西

辺江橋祭
中柳

向日明神祭
中辰

氷屋祭
三日
五日
カカ

山崎祭
八日

戒壇寺
祭

花摘
天山

麻

小男麻
つとま麻

麻
高
垣

すがほ
かせま

りみぢる
高

麻
高
高

むすび
杖

雪女

雪つぐて

振
カニ

雪車

雪
高

つとま

雲

柳
柳

系柳
又
トモ

柳の水
難
柳の浦
難

椿

玉つなぎ
いせつなぎ

白玉椿
つとま

花入
つとま

花の仲
難
つとま

夏入

灌佛

新華
祭
弘

弘生
弘

弘の
祭

弘の
祭

清水地
祭

川
すま

江
祭

小
祭

祭

祭

祭

祭

あ
祭

祭

祭

祭

祭

祭

祭

正 生類

野光極

山^ヤ葵^サ

蕙^ク姑^サ

鳥^カ羊

菅^サ

角^カちさ
川^カちさ

獨^ド活^カ

之^シ心^シ竹

四 神祇

後^カ戩^シ祭

當^{トウ}之^ノ續^シ續^シ祭

神^{カミ}衣^イ祭^{マツル}日^ヒ

古^コ塔^タ祭^{マツル}十^{ジュウ}五^ゴ日^{ニチ}
天^{テン}王^{オウ}王^{オウ}

千^チ心^{シン}子^コ十^{ジュウ}二^ニ日^{ニチ}
舞^{マユ}

日^ヒ光^{カウ}祭^{マツル}十^{ジュウ}七^{シチ}日^{ニチ}

和^ワ歌^カ祭^{マツル}日^ヒ

七 生類

小^コ雞^ニ

之^シ心^{シン}子^コ

之^シ心^{シン}子^コ

九^ク万^{マン}丈

點^{テン}葉^{エフ}

之^シ心^{シン}子^コ

羊^{ヤウ}心^{シン}

十一 植物

之^シ心^{シン}子^コ

之^シ心^{シン}子^コ

植^シ物^{ブツ}類^{レイ}

冬^{トウ}之^シ心^{シン}子^コ

之^シ心^{シン}子^コ

新^{シン}生^{セイ}姜^{カウ}

之^シ心^{シン}子^コ

陽^{ヤウ}風^{フウ}

山^{サン}之^シ心^{シン}子^コ

雜^{サツ}菜^{サイ}橋^{カウ}

生^{セイ}類^{レイ}

猫^{ネコ}之^シ心^{シン}子^コ

つまらぬ
福^{フク}とさうら

白^{ハク}魚^{イサ}

之^シ心^{シン}子^コ

元^{ゲン}供^{キョウ}廿^ニ日^{ニチ}
高^{カウ}聖^{セイ}

十一^{ジュウイチ}之^シ心^{シン}子^コ

安^{アン}居^イ

結^{ケツ}菱^{シヤウ}

夏^カ行^{カウ}

夏^カ花^カ

夏^カ徑^{カウ}

夏^カ明^{カウ}

案^{アン}山^{サン}子^コ

之^シ心^{シン}子^コ

流^{リウ}水^{スイ}

外^{ガイ}板^{イツ}

赤^{セキ}心^{シン}子^コ

竹^{チク}

燒^{ヤク}船^{セン}

生^{セイ}類^{レイ}

ぬ^ヌ心^{シン}子^コ

之^シ心^{シン}子^コ

杜^コ父^フ魚^{イサ}

鯨^{クジラ}

之^シ心^{シン}子^コ

之^シ心^{シン}子^コ

正生類

三 乾坤

七 衣食

十一 生類

魚氷ひよ

魚い

以下妻之月ひ

百千鳥

鶯

白ひとり

経いとり

芙蓉ふ笛

夏なつ一い五

今事いま故事こ事こと

青あお麩ぼ日ひ

今日けふ法ほ蔵ぞうのの出で産うをを食くるるあり

扇あふ線せん日ひ

昔むかし今いまのの扇あふをを下したににああるる定じやう

五月

鎌かま帛ひ

秋あきのの狩う場ば

衣い食じ類るい

利り鯖さば

蓮れんのの飯い

紅べに菜さいのの湯ゆ

燒やき果くだもの

雛ひな

以下ひ冬ふゆ之の月づき小こ

鶯う

鶯う狩う

鶯う登のぼ

鶯う通とほ

大おほ鶯う

牛うし飼かひててととり

若わか又またととり

千ち多た枯か菜さい水みづ

むむははひひてて白しろ

鶯う籠かご 鶯う籠かご

鶯う

琴こと引ひき

雲う雀すずめ

ひひかりかり笛ふえ ひひかりかりのの衣え

乾かん坤こん

皋こう月げつ

早はや苗なえ月づき

楊やう月げつ 乾かん月げつ

梅うめ之の月づき 仲なつ夏なつ

夏なつ 盛さか夏なつ

端はた 午う

市いち川がわ麦あわ

ぬぬるる麦あわ

迎むか之の麦あわ 又また其そのトト也也

切き麦あわ 日ひ

踊おどりりのの踊おどりり

踊おどりりのの踊おどりり

志しのの衣え

けけのの鶯う

兄あにのの鶯う

才さいのの鶯う

集あつのの鶯う

狩う場ばのの鶯う

狩う場ばのの鶯う

近ちかのの鶯う

正 衣食

駒 鳥

水鳥

鳥さくづ

鳥さくろ

鱈

鱈

鳥さくみ

あさり

五 乾坤

午 箭 箭

艾 箭 午

茶 此 日

懺

かきり 兜

けぶり 甲 甲

音 箭 乙 刀

七 神釋

神 釋

北野 此 水

日 社 標 拂

作 坊 乙 花

本 放 乙 乙 花

日 燈 籠 日

文 珠 乙 八 日

十一 衣食

持 杖

列 卒 繩

鷹 太

ぬき 乙 乙

鳥さくけひ

鳥さくまふ

鳥の 葉 菜

衣食類

福 巳 じ

七 袴 の り 乙

鏡 ひ 乙 乙

具 足 鏡 割

節 振 意

小 豆 粥 祝

町 汁

神 水 五月 五

神 麴 製

巾 地

竹 碎 日

虎 乙 乙 乙

鷹 乙 乙

入 梅

六 道 乙 十日

ひ 乙 乙 乙

清 水 乙 日 乙

絶 乙 乙 乙

拵 待

門 茶

孟 蘭 盆

ち 乙 乙 乙

乙 乙 乙

衣食類

袴 乙 乙

乙 乙 乙

乙 乙 乙

乙 乙 乙

乙 乙 乙

正衣衣

五植物

七神歌

十一神歌

袴の座子

廿日ふんこ

菰 葵

干 菫

干 大根

子 日衣

柳 衣

梅 花衣

梅のる

さつと雨

さつと雨

五月晴

さつと雨

船 風

夏 至

夏 至

盆 會

盆 供

たま祭

聖霊祭

玉柳

みそ祭

あめの祭

枝まめ

あまの酒

生姜酒

神 釋

甲子祭

相嘗祭

宗像祭

宗像祭

三つ石の市

以下表二月

干 籠

歌 吟

青 ぬい

木の芽漬

山椒の皮

麻 尾

海 雲

中夏生

夏 至

芒 種

芒 種

植物類

葛蒲草

蓮 草

あふち草

秋のけ

根のり

青のり

青のり

青のり

麻のり

送火

送火

北祭

日吉祭

物祭

吹草祭

吹草祭

吹草祭

吹草祭

道陸神

正 神歌

若和奉

海 若

春のり
あまのり

おまのり
あまのり

加田のり
さくらんぼり

神 釋

祇園が杖元

昆沙門切経

五 植物

あや免汁

あやめろ
あきね

あふち佩

六日葛蒲

葛蒲湯

蘭 湯

競 駟

七 神歌

暮 糸

暮き納メ

肉裏は終露

揚終露

高煙露

朝の煙露
きんり

まりり灯露

十一 神歌

大源儀

春日の露

春日の露

春日の露

報恩儀

口佛事

東之條

船玉奉 二日

天狗宴 日
オマキ

玉せり 三日
オマキ

笠(高)高 七日

初寅奉 二日
オマキ

参る久 七日
オマキ

恒古初灯

葉指川終露

茶茶煎

茶茶煎

茶 合

茶 合

茶 合

茶 合

茶 合

茶 合

端ノ糸

弁も女露

安居日

大文字火

鳥居火

妙法の火

船の火

神 樂

里神樂

小忌衣

小忌衣

小忌衣

山ありの神

阿か女

神樂

正神祇

五 植物

七 公事故事

十一 神祇

五穀倉十日

所修法十日

太元神十日

嚴島祭亥下

居九日

十日十日

恒吉十日

平忠清十日

三葉草

三葉草

田植

田植

田植

田植

田植

田植

三保祭十日

常陸草十日

持乃れ切十日

獅子十日

吉田十日

厄神十日

蕨民十日

御忌十日

川骨

川骨

川骨

川骨

川骨

川骨

川骨

川骨

地蔵祭十日

六無念十日

あこ十日

法十日

法十日

法十日

法十日

法十日

太刀

太刀

太刀

太刀

太刀

太刀

太刀

太刀

水鏡十日

経十日

経十日

経十日

経十日

経十日

経十日

経十日

神十日

神十日

神十日

神十日

神十日

神十日

神十日

神十日

公事故事

公事故事

三 公事故事

繪 えがき

公事故事

二宮 にのみや

東宮 あづまのみや

除時 とけ

冥白 みやうはく

鞆 たもと

上 うへ

五 植物

花 はな

藪 やぶ

紅乃 べにのみ

末 すえ

鉄線 てつせん

念 ねん

念 ねん

八 乾坤

相撲 すもう

秋 あき

秋 あき

秋 あき

秋 あき

秋 あき

十一 神教

招 まね

あま

あま

あま

あま

あま

叙位 じゆゐ

位階 ゐゐ

糝 せき

七 しち

女 によ

女 によ

女王 によ

女 によ

紫陽 むらさき

あ あ

百合 はくげ

さ さ

あ あ

あ あ

あ あ

あ あ

八月

乾坤

あ あ

あ あ

あ あ

あ あ

あ あ

あ あ

あ あ

あ あ

あ あ

あ あ

あ あ

あ あ

あ あ

あ あ

正 公事故事

津タフルシ七日

白鳥ハクニ節ノ會ノ

あをアのノせセあア

外ソト死シ政シ初ハツ十日

縣ノ召メ十日

法ホウのノ下カ友ト小コ

津ツ加カ秋アキ十日

新ニをヲちチるル

五 植物

毒ドクの花ノ花ハ

石イシ下カのノ石シ

朝アサ露ツキ草クサ

石イシ蚕サナ

かカやヤつツるル糸イト

蛇ヘビ床トコ子コ

菱ヒシ桑カ

八 乾坤

秋アキ南ミナミ呂ロ

八ヤチ朔シヨク

田タ西セイ辰チン

田タのノ実ミのノ日ヒ

後アトのノ玉タマ伏フシ

秋アキ分ブン

秋アキ分ブン

十一 公事故事

酒サケのノ酒サケ

右ミドリのノ左ヒダリのノ糸イト

日ヒ之ノ辰チンのノ糸イト

日ヒ之ノ辰チンのノ糸イト

日ヒ之ノ辰チンのノ糸イト

日ヒ之ノ辰チンのノ糸イト

日ヒ之ノ辰チンのノ糸イト

瀧タニのノ糸イト

男オトコのノ糸イト

女メのノ糸イト

あアのノ糸イト

男オトコ女メのノ糸イト

かカのノ糸イト

糸イトのノ糸イト

糸イトのノ糸イト

朝アサ菊キク

石イシ竹タケ

野ノ麦ムギ

大オホ和ワ梅ウメ

川カハのノ糸イト

糸イトのノ糸イト

糸イトのノ糸イト

長ナガ疾ハヤ

疾ハヤのノ疾ハヤ

朝アサのノ疾ハヤ

肌ウダのノ疾ハヤ

そソのノ疾ハヤ

うウのノ疾ハヤ

漸シヅカのノ疾ハヤ

庭ニワのノ疾ハヤ

庭ニワのノ疾ハヤ

庭ニワのノ疾ハヤ

庭ニワのノ疾ハヤ

庭ニワのノ疾ハヤ

庭ニワのノ疾ハヤ

庭ニワのノ疾ハヤ

公事故事

曆リキ奏ソウ一日

未ミ年ネンのノ形カタ曆リキ

五イチ節セツ舞マユ中ナカ丑ウ

正 公筆華

五 乾坤

八 乾坤

十一 公筆華

白宴廿日

仁壽殿うき

葭原又

半文あり

春盤日

生菜日

櫻あり

批板

十 糸

天南星

石セキ

いとあやあ

かきみ

まの

南天の花

冷マ

暴ワ

氷初て

雷多

秋夕

初夕

良夜

帳の

み節の時

帳の

とめあ

さの

あの

清涼

神 茶

鬱 墨

桃板の

天 穿廿日

天 穿廿日

天 穿廿日

天 穿廿日

天 穿廿日

施乃

金銀花

未央折

名 月

名 月

名 月

名 月

名 月

月 見

名 月

名 月

名 月

名 月

名 月

名 月

名 月

彩筆

豊中

物乃

物乃

物乃

物乃

物乃

物乃

三 乾坤

二月

乾坤

きんくわん

梅月

梅月

梅月

今日

春半

五 植物

梅乃花

梅乃花

梅乃花

梅乃花

梅乃花

梅乃花

梅乃花

梅乃花

八 乾坤

十六夜

十六夜

十六夜

十六夜

十六夜

十六夜

十六夜

十六夜

三 乾坤

十二月

乾坤

乙月

乙月

乙月

乙月

乙月

乙月

初	初	初	初	二	花
雷	霜	霜	霜	日	朝
				灸	言
				月	

小	杏	杏	菜	生	生
梅	梅	梅	菜	梅	梅
			菜	梅	梅
			菜	梅	梅

月	月	月	月	月	月
の	の	の	の	の	の
あ	あ	あ	あ	あ	あ

冬	冬	冬	冬	小	乙
月	月	月	月	寒	子
				寒	節
				寒	日

三 乾坤

虫出 雷

目 雲 風

芝 虎 二 船

出 代

社 日

社 翁 の 西

凡 中

云 云 の 分 分
云 云 云 云

五 植物

揚 梅

紫

枇 杷

杏 柏

瓜 瓜 瓜

桃 桃

あ 云 瓜
こ 云 瓜

八 乾坤

月 符

三 符 十 七

后 符 十 七

伏 符 十 九

更 符 十 九

北 日 雲 中
雲 中 日

北 日 雲 中

云 云 日

十二 植物生類

藤 日 辰 日

植物類

臘 毒

空 毒

早 咲 梅

子 梅

探 毒

春 分

致 鳥 藝

植物類

初 花

花 と 花

花 花

初 さ 々

系 さ 々

胡 瓜

茄 子

栗 子

き び 子

初 子

釋 ま く

蚕 豆 子

五 志 賊

婿 金 賊

水 輪 賊

玄 狼 賊

星 月 夜

星 月 夜

植物類

八 羽 梅

早 咲 梅

冬 つ 天 子

冬 咲 子

冬 咲 子

生 類

箕 和 田 羅 取

冬 野 丸

三 植物

破岩梅
桃さくら
児さくら
熊谷梅
印さくら
紅梅
赤実紅
八重梅

さくら梅
緞中梅
産梅
黄梅
接木
つぎ梅
柏
大加木

五 生類

躑躅
蕨
志の草
あしの皮
早松草
あし竹
こくし

竹梅日十言
あしめ草
生類
蝉
常の音
水鳥の巣

六 植物

初のみどり
名の本
梅のさき
モクセイ
梅乃花
深紅花
銀杏
さく海

善根梅
美草
牡丹梅分
首美草
藍の花
山あけ草
袋荷

七 衣食神祇

やつの糶
鶺鴒
衣食類
乙子乃勝
菜喰
鯛味噌
あし餅

き造酒
豆腐汁
あし餅
神釋
あし餅
まき餅
御園忌二日

三 植物

大さぎ梅

蕨

紫のちん

竹

蒲公英

蓮の根

蓮花

葛

麻油

青かじ

杉菜

松菜

菜

五 衣食

さしを

小

蠶

蜘蛛

蛇

鱧

鱧

衣食類

粽

あぢま

あぢま

柏餅

葛

遠

八 植物

雀

鶉

鶉

丁朱紅

花

尾

尾

本城

あぢま

あぢま

草

廣

芦

河

十二 歳暮

花

丁朱紅

み

あぢま

追

追

追

歳暮之詞

師

走

あぢま

あぢま

あぢま

あぢま

三 植物

五 神祇

八 植物

七 歳暮

菊 <small>分ル</small>	菰 <small>苗</small>	藪 <small>苅</small>	角 <small>心</small>	市 <small>角</small> <small>阿の市</small>	苺 <small>の</small> <small>苺の</small>	遠 <small>括</small>	か <small>ら</small> <small>ら</small>
松 <small>子</small>	惟 <small>子</small>	葛 <small>浦</small>	葛 <small>浦</small>	う <small>す</small> <small>もの</small>	う <small>す</small> <small>もの</small>	う <small>す</small> <small>もの</small>	う <small>す</small> <small>もの</small>
海 <small>括</small>	水 <small>あ</small> <small>ひ</small>	亀 <small>胎</small>	亀 <small>胎</small>	茶 <small>括</small>	茶 <small>括</small>	茶 <small>括</small>	茶 <small>括</small>
豚 <small>は</small>	ゆ <small>ち</small> <small>花</small>	豚 <small>は</small>	豚 <small>は</small>	節 <small>分</small>	節 <small>分</small>	節 <small>分</small>	節 <small>分</small>

焼 <small>珪</small>	焼 <small>珪</small>	焼 <small>珪</small>	焼 <small>珪</small>	焼 <small>珪</small>	焼 <small>珪</small>	焼 <small>珪</small>	焼 <small>珪</small>
焼 <small>珪</small>	焼 <small>珪</small>	焼 <small>珪</small>	焼 <small>珪</small>	焼 <small>珪</small>	焼 <small>珪</small>	焼 <small>珪</small>	焼 <small>珪</small>
焼 <small>珪</small>	焼 <small>珪</small>	焼 <small>珪</small>	焼 <small>珪</small>	焼 <small>珪</small>	焼 <small>珪</small>	焼 <small>珪</small>	焼 <small>珪</small>
焼 <small>珪</small>	焼 <small>珪</small>	焼 <small>珪</small>	焼 <small>珪</small>	焼 <small>珪</small>	焼 <small>珪</small>	焼 <small>珪</small>	焼 <small>珪</small>

神釋

松本おの日

三 生類

五 神祭

八 植物

十二 歳暮

蒜	荳	野燗	芋	山芋	畑芋	茗	茗
今宮祭 <small>十日</small>	今宮祭 <small>十日</small>	大津野祭 <small>十日</small>	生玉祭 <small>十日</small>	夜森祭 <small>十日</small>	加茂の鏡馬 <small>十日</small>	加茂の鏡馬 <small>十日</small>	加茂の鏡馬 <small>十日</small>
了	薺	薺	からし	からし	苗香の突	車	車
神おとし	年おとし	おとし	おとし	おとし	おとし	おとし	おとし

生類	葱	葱	葱	葱	葱	葱	葱
有る	有る	有る	有る	有る	有る	有る	有る
大木	大木	大木	大木	大木	大木	大木	大木
大木	大木	大木	大木	大木	大木	大木	大木

三生類

五 公事肇

八 植物

十三 歳暮

きんぐ

坪 厩

藤やぐら
うらぐら

りある
アガリ

アノタ
アノタ

樹木とて
ハナミ

白 毛

富士垢離

公事故事

騎射 五日

きよみ
アガリ

富田浦 五日

おたけ
アガリ

富田浦の礼

小 菜

かひこり菜

つみみ菜

間引菜

中ぬき菜

葉 菜

穉 菜

年木樵

くも

衣 配

年内之春

年の月のま

大木とて

吉田大後

かふふ

さあ鳥

松むら

雀 子

たつら

親まめ
雀の巢

引 鴨

引 鶯

典茶取より

むら

あま

あま

あま

あま

あま

あま

蜀 菜

玉 菜

草 持

草 持

松 菜

あま

あま

あま

肉焼不神楽

五條天神伝

をり

古き

曆巻納

巻ま

右ふ巻曆

一 植物

五 金事故事

八 植物

三 歳暮

鳥の巢

鳥の旧巢

朝の鷹

白尾の鷹

緬尾の鷹

佐保の鷹

とほり鷹

泊り鷹

鳥の巣あり

艾虎五日

艾人節人

よもぎ節

よもぎ節

茶玉

さつき玉

折節

窓節

舞節

ひ節

き節

松節

痛節

因節

曆の末

札納

奏納

春近き

奏際

星保奏

年節

泊り山

鳴り物

新とととと

鷹化鷹成

蛙

蟻カ

青カ蟻

蛙子

虫命縁

虫命縁

糸の糸をてひぎ

かくまま中の

五月縁

節年の日相て

糸の美

糸の何の物

中カ稲

八珠穂

稲むろ

稲あく

稲干

稲壇

稲つり

稲船

年の暮

遊く年

水の末

年の終

とは尾

いぬる年

流く

三 生類

五 公事故事

八 生類

十一 歳暮

蛇

蜂

似

蜂

蝶

てふく

あげその蜂

蛇

こんこの日
ふさふさ

櫛

赤

襦の夜三条
着てゆく

を隠す
さひあり

危

車

穂

毛

秋の田

田をち
小田

山田

生類

帰

年

晴む

満

の

年の

年の

年の

年の

年の

石

地

田

寄

や

馬

ま

馬

石

粉

漏

水

白

中

ち

新

い

雁

初

かり

こ

玉

菱

後

年

小

大

掛

の

善

園

ん

三 衣食

六 乾坤

八 生類

十二 歳暮

毛羽衣

六月

八風呂

除夜

初朝

乾坤

乞乞

大空

飯

水

小鳥

夕

雞子

月

小鳥

夕

麻角

月

小鳥

夕

麻

月

小鳥

夕

乃

九

月

冬終

衣食類

九

月

冬終

浴

永

眉画鳥

本嫌白式

粥

薄

頰

春

餅

氷

山

夏

お

氷室

四十

秋

お

氷室

六十

冬

神釋

小

翠

山

初

大

一

水

水

大

水

水

三 神祇

六 乾坤

八 生類

一 公無

本妙子承日

六耶系日

本福子載日

去野辰死日

八播初灯

大系野系日

乃基系二日

園轉神系二日

春日系 申

二月堂行 酉

口水とり 十二日

同大松明

薪能 七日前
十四日

芝能 若宮能

比良八儀 八日

徳園八儀 日

極暑

炎天

あつ日
あつ日

日盛

二伏

二伏

風

風

源風

月原

露源

納源

ナガ

川系

父老

門

連雀

豆鳥

豆鳥

鴨

啄本鳥

あをぢ

鷓鴣

あをぢ

鴛鴦

鷓鴣

むくぢ

鷓鴣

鷓鴣

鷓鴣

鷓鴣

鷓鴣

挿物

生類

生類

生類

生類

生類

生類

生類

生類

生類

生類

生類

生類

生類

生類

生類

五穀系 九日 壬子

常楽舎 十五日

涅槃舎 日

祿丈八像 仏

併のり 二月の別

壺のそと

蓮花散 日

別漢 日

魚子

船花

青東風

青あじ

雲の峯

白雨

夕多の雨

みそと心

縮負

刀魚

鱈

かしの味

河

鱧

鱧

長所

陷物

去る

去る

去る

従ふ物

去る

去る

積塔 十六日

彼岸

時宗踊念仏

最務急

柱炬火 十五日

洗間系 廿三日

聖三舎 廿三日

北野系 廿五日

志

泉

せん

清

清水

土用

土用

江

江

之

腕

衣

衣

衣

衣

天象

去る

去る

去る

去る

去る

去る

去る

系種以供

道明系

水口系 田 林

八事故事

系種後強

中官中て大入
小中さ中うと
おのろくろひと

列見

む 行 林

井戸智 井さく

水合

嘉定 十六日

嘉定 終

掛 香

衣 衣 衣

衣 衣 衣

衣 衣 衣

衣 衣 衣

衣 衣 衣

衣 衣 衣

衣 衣 衣

除 礪 澆

山類之詞

山 峯

嶽 咀

谷 峠

麓 高根

坂 尾上

洞 九折

瀧 炭竈

岫 畑

多 依 之

新 酒

中 汲 古 酒

緹 之 酒

い 之 酒

茹 之 酒

神 釋

心 分 人

関 関 拵

山 拵 拵

北 山 拵 詞

吉 野 之 拵

城 路 拵 河

山 拵 山 島

拵 人 拵 拵

岩 屋 拵 拵

太 政 官 之 拵

新 奠

お さま 上ノ 丁 日

大 学 寮 之 拵

子 弟 十 哲 之 拵

祈 年 終 之 拵

法 科 之 拵

多 年 之 拵

箒 箒

抱 箒

竹 婦 人 之 拵

脚 馬 之 拵

蓋 枕 之 拵

蓋 蓋 之 拵

雲 雀 之 拵

雙 之 拵

三月 乾坤 六 乾坤 八 神紀 水辺

三月

草

弥生

花見月

さくら月

春をく月

季春

九春 晩春

未春

暮春

上巳

夏始

梅雨

夏引の糸

夏草

あけび

秋候待

秋を隣

秋立ち

三村祭 一日

堺之神祭 三日

白鷺園祭 五日

敷雲祭 十日

放生會 十五日

いけを放す

放生川 雑

野口念佛

仙人 仙人
猿山 山人

水邊 詞

海浦 江川

濱 沃

沼 橋

淵 箕

樋 池

桃花の衣

桃の影白

雛祭

雛あそび

雛あそび

立雛

立雛

内裏雛

柳さ刀

汐子

夏ふり紙

夏より後

夏草

夏の限

夏の別

夏をこ

植物

夏大祭 十六日

祈霊祭 十八日

素名祭 十日

菩薩祭 廿日

宰府祭 廿五日

西院祭 廿八日

公事故事

的曳

池 湊 淀 渚 沖 磯 汀 淵 潮

堤 流 割 崎 津 浪 池 汐 洲

三 乾坤 六 植物 九 乾坤 神祇

井

秋

時斗カラス アラギ

九月

田 苗代

清

明

射カラス 于アラギ

乾 坤

管家 山岩

穀

雨

ひあき

柔 月

住吉 難波

夏

竹

日向葵

長月 紅紫月

鴨 新の玉水

夏

道

日向葵

素月 赤深月

かたのちり さのころ

暮

春

玉簪子ギバハシ

小田月 梅味

社 月

行

春

踏草

季秋 晚秋

宮居 千本

かへる

春

眼皮カシ

重 九

神祇之詞

春

列

葎の花

葉の影

并般内借取

春

列

葎の花

葉の影

種子 久

春

列

葎の花

葉の影

長官 山

春

列

葎の花

葉の影

神楽 山

春

列

葎の花

葉の影

神楽 山

春

列

葎の花

葉の影

神楽 山

春

列

葎の花

葉の影

神楽 山

春

列

葎の花

葉の影

神楽 山

春

列

葎の花

葉の影

神楽 山

春

列

葎の花

葉の影

神楽 山

春

列

葎の花

葉の影

神楽 山

春

列

葎の花

葉の影

神楽 山

春

列

葎の花

葉の影

神楽 山

植物類

桃の花

白桃 緋桃

源平桃

けりのお

桜

山

花

紙まじり草

麒麟草

赤草

青鬼燈

青じょうご

草花

綿の花

後の月

月の名

妹色

山新ふ

露時雨

露多し

露霜

秋

火焼切火

船玉

乙女

祝言

忌非

禊

三寸

湯立

江

家

か

有

あ

西

滝

白

紫 薔

蒜の花

茶花の花

麻

あさ菊

いちひ菊

さくら麻

藍 菊

秋ふり

暮 秋

秋

秋

冬

秋

秋

九月

虫縁記法

水神祇祠

恵方

樽姫

龍神

紋

釈教之祠

佛菩薩名

東海さくら
雲井さくら

湯さくら
きりりら草

不形さくら
法華さ

ゆきゆき草
よゆき草

麦見草
あけの草

あけの草
くさく草

太山麻君

大はくくら

菱 薔

薔 薔

つ く ち

青 田

田 草 取

小 薔 薔

青ささげ
十八ささげ

植物類

紫のきせ線

みのさく
さく藤

残 葉

十のさく
後日葉

葉 合

あけのさく
黄葉

傳の友名

諸經の名

寺院号

徳堂の名

徳宗の名

舍利入定

拈子如之
偏執法回
記念懐忌

花

襖表花

画の花
飲物を

右春三月
花

花 盛

花見
花さ

花のま
花の宴

花のり
花のま

糸瓜の花

瓜

言葉瓜

おんでん瓜
うら瓜

菜瓜
青瓜

娘 瓜

葛の花

万さく
百葉

万葉
そがさく

大さく
小さく

乙女花

百夜草
松さ草

草牡丹

仙 薔

我木 薔

禁足 禪定

五戒 破戒

持戒 血脉

護摩 柱杖

錫杖 因果

六道 極楽

地獄 引導

東遊 行堂
無 飛時

▲三 植物 ▲六 植物 ▲九 植物 ▲非尺教

花の浪
さの滝

花の宿
花の宿
花の宿

花の宿
花の宿
花の宿

花の宿
花の宿
花の宿

花の宿
花の宿
花の宿

花の宿
花の宿
花の宿

花の宿
花の宿
花の宿

花の宿
花の宿
花の宿

凌
霞

百日紅

百日紅

百日紅

百日紅

百日紅

百日紅

百日紅

松のつた実

佛甲草

佛甲草

佛甲草

佛甲草

佛甲草

佛甲草

佛甲草

五滯
以晏

灌頂
登小

灌頂
登小

灌頂
登小

灌頂
登小

灌頂
登小

灌頂
登小

灌頂
登小

楊梅のむ

梨のむ

山梨のむ

浦のむ

玉のむ

沙のむ

杏のむ

かぶりのむ

竹の皮取

生類

裾のむ

雲のむ

鷹のむ

腐州のむ

空のむ

空のむ

芭蕉のむ

うらうれ

聖山のむ

野山のむ

草のむ

枯野のむ

枯野のむ

草のむ

非釈教類

煩惱坊主落

碩字書記

鐘

医者

法徳人の釈名

水鏡の

徳の

徳の

李スモの花

せみのこゝろ

苧コウのこゝろ

妹イモのこゝろ

本ホ氏のウ花

蟬セミのシ花

紅ベニ葉ハ

新アタラのシ花

かカのハ花

火ヒとりリ出デ

楓カエのハ花

恒トコ同ト見ミ

花ハナのハ花

火ヒのハ花

極キョクのハ花

虫ムシのハ花

楸クのハ花

身ミをシこウまシ虫

白シロ楸クのハ花

初ハツメのハ花

胡コのハ花

夏ナツのハ花

漆シのハ花

初ハツメのハ花

柿カキのハ花

玉タマのハ花

梅ウメのハ花

冬フユのハ花

つツのハ花

雑雑のハ花

梅ウメのハ花

冬フユのハ花

果クワのハ花

毛モウのハ花

杏コウのハ花

大オホのハ花

馬ウマのハ花

蠟ロウのハ花

柿カキのハ花

冬フユのハ花

梅ウメのハ花

海ウミのハ花

松マツのハ花

冬フユのハ花

蘇ソのハ花

海ウミのハ花

中ナカのハ花

冬フユのハ花

長チガハのハ花

海ウミのハ花

松マツのハ花

冬フユのハ花

石イシのハ花

海ウミのハ花

松マツのハ花

冬フユのハ花

沈シヅメのハ花

海ウミのハ花

松マツのハ花

冬フユのハ花

牽ヒキのハ花

海ウミのハ花

下シタのハ花

冬フユのハ花

牽ヒキのハ花

海ウミのハ花

下シタのハ花

冬フユのハ花

志でこぶく

連 翹

及小虫

ふて海り

夫こけけ

壹 柳

小末花

葉様又方

川 指

毛ケ 細

四手細

繡

衣食教

氷 餅

ひとよ酒

色見草

紅紫の教

色形の教

紅紫又の教

紅紫又の教

とみち焼

川形の焼

水の紅紫

治郎 寺小姓

寺小姓

妻 九ひひ

嫁 女房

妹のうり

おひひ

ちののえん

あくらのおひひ

まろのたぢの色

系 橋

葉の橋

令 法

ものり

躑 躑

白のり

紅のり

赤のり

甘 酒

大さけ

麻地酒

夏切菜

氷の粉

道の挽飯

葛 水

色之ぬ松

浦さけ

松の実

南天の実

漆の実

桜の実

とちの実

出合者 赤り眼

過君 白拍子

傾城町の者

氷衣祠

おくの櫛

志川の女 市女

中居 乙女

▲三 植物 ▲六 衣食 ▲九 植物 ▲無常

蓮あつり 海山あつり

藤

あつりあつり

あつりあつり

あつりあつり

あつりあつり

仙あつり 空あつり 女あつり 秋あつり

砂糖水

振舞水

心ココロ 太テン

切麦又秋

冷麦日

干瓜

奈良漬

椿の突

椽の突

あつりあつり

せんあつり えあつり のあつり 突

苦提子

根あつり 穀あつり

九年母

柚

下あつり 女あつり 境あつり

無常之祠あつり

あつりあつり

死あつり 人あつり 鬼あつり

幽あつり 冥あつり

白骨

死出の山

多内草

山吹

八重山吹菜山吹

市川草

高麗菜

春菜

母子草

あつりあつり 草

葵柄

梅干漬

納豆仕込

志月造

あつりあつり

伸あつり 鱈あつり

あつりあつり

柑子

橙

蜜柑

金柑

梨柑

あつりあつり

あつりあつり

あつりあつり

あつりあつり 墓

四十九保

あつりあつり

あつりあつり

あつりあつり

あつりあつり

あつりあつり

あつりあつり

三 植物 六 神祇 九 植物 述懐 衣衣

九人草
七人草

金仙花

金鳳花

急比紙

五、
原

春、
蘭

ヤ、
刺

鬼あさこも
まゆり

掛朝衣

神、
秋

田土信、
ヨリ

電深、
一日

六月、
四日

祇園會

去、
函谷

心海子

血、
櫻

捺、

標、

桐油の、
実

櫻、
の、
実

茶、
葉

櫻、
の、
実

衣衣、
世を、
於

命、
む、

う、
世、
貴

蛭子、
原、
吾

世渡、
古、
家

非、
述、
懐、
詞

賤、
山、
狩

魚、
座、
改

丁子草

董、
草

つ、
不、
夜、
草

約、
引、
草

馬、
王、
人

芽、
花

若、
花

赤、
毛、
み

月、
不、
去

葉、
不、
去

放、
下、
衣

孟、
宗、
山

郭、
巨、
山

琴、
刺、
山

白、
楽、
天、
山

太、
子、
山

園、
葉

葉、
葉

葉、
葉

葉、
葉

梨、
葉

葉、
葉

山、
葉

山、
葉

翁、
葉、
の、
尾

尉、
葉、
の、
尾

夜、
分、
の、
詞

月、
星

明、
星

青、
森

林、
日、
行

七、
夕、
曉

羽衣

芦薙山
古益山

羽衣のうしろ

羽衣

水

山伏山
天孫山

水

水

三月菜

かきくち
○以上七日

三月菜

三月菜

二月大根

鯉山
橋本山

二月大根

二月大根

青麦

煮き山
悪候山

青麦

青麦

草洗む

乃老山
新麻山

草洗む

草洗む

薄初生

乃老山
新麻山

薄初生

薄初生

生類

乃老山
新麻山

生類

生類

鶏合

松石と
。以上十四日

鶏合

鶏合

吟子鳥

津波菜
十九日

吟子鳥

吟子鳥

雲小入鳥

芦の虫

雲小入鳥

雲小入鳥

鳥帰

熱田系
日

鳥帰

鳥帰

鶏の巢

江戸山王系
日

鶏の巢

鶏の巢

時鳥の巢

伊賀系
十日

時鳥の巢

時鳥の巢

式鳥の巢

竹生系
十日

式鳥の巢

式鳥の巢

生類

生類

田代代テ
熟とらぬ

麦
熟

あひふ
初まぬ

着
熟

小あひ
粘波

のちりあひ

柳
葉色

柳
籠

博多
熟

妙音
傳

相国
古賦法

唐
改法

鞍馬
竹切

上
羅波

唐
立

紅葉
籠

毛
織の鴨

痛
む森

熊
の栗柄

在
海中入

熟
熟とらぬ

衣
食類

芦
火の風

ま
ぬの虫の夜

あ
けの月

明
まの月

人
倫之詞

非
人倫之詞

皇
女 仙人

さ
くら鯛

櫻
魚

櫻
鯛

さ
くら貝

蚕

か
ら子

獣
つむ

上
り築

嚴
治系

屯
出千日

天
満正

橋
立系

辛
崎系

水
洗

水
盆月能

栗
粒

栗
粒

焼
く

好
く

あ
く

袖
味

こ
ら

水
草

中
院

親
王

大
君

一
門

代
友

和
尚

某
允

俗
入

衣食類

恒言處

首 豆

民 百姓

草の餅

住吉火祭 日

勇 柿

火 二 且 形

菱の餅

住吉ととり

甘 子

私 當 寺

蓮の餅

能火祭 廿日

九日小袖

時 寺 橋 寺

栴の酒

雨 乞

新 綿

身 乞 乞

菜の儀

大 枝 廿日

野の宮制

二人 三人

かき菜

夏 菜

神 秋

居 居 乞 乞

さくら衣

夏 菜

野の宮制

乞 乞 乞 乞

さくら衣

夕 菜

山口祭 中 午

氷 居 所 制

神 禱

たてひ子

檀宮お樸 日

社 寺

己 日 後

名 越 の 後

堂 皇 居

堂 皇 居

須 廣 の 後

あ ぶ 菜 の 後

鞍 馬 祭 日

肉 菜 知 盡

経 供 養 二 日

み ぞ 院 の 後

比 賣 祭 日

室 の 左 築 山

石 山 祭 三 日

王 玉 祭 日

柱 市 場

町 芝 居

粟 津 祭 日

御 後 川

粥 祭 日

衣 類 乞 乞

一 葉 衣 五 日

粥 代

粥 祭 日

衣 類 乞 乞

水尾祭 九日

中身ハハ

言雄ハハ

吉野令ハハ

礼津ハハ

一切ハハ

長乃ハハ

壬生念ハハ

茅比ハハ

海ハハ

志ハハ

麻ハハ

小蠟ハハ

夏ハハ

公事故事

下ハハ

五ハハ

太ハハ

半ハハ

以ハハ

白ハハ

寶ハハ

非ハハ

冰衣類族

素ハハ

奴ハハ

白ハハ

紫ハハ

水ハハ

革ハハ

中

梅ハハ

物ハハ

儀ハハ

人ハハ

中ハハ

南ハハ

縮ハハ

醴ハハ

忌ハハ

不ハハ

神ハハ

太ハハ

幼ハハ

任ハハ

非ハハ

小ハハ

河ハハ

忌ハハ

太ハハ

幼ハハ

足ハハ

役ハハ

後ハハ

禪ハハ

旅ハハ

門ハハ

送ハハ

出ハハ

松尾山出 カ

柳井山ト 十日

山中丸 十日

本袋 旗袋

赤糸供 弘法

玉神小四下 之

神を 十日

宿取 川魚

雄女信 同

あふるを 之

埴南林 十日

馬借 同左

順家入

解 十日

上野波 十日

小石 旗

千幸玄仏

非今食の 之

婆利女 十日

蒲堂 一里塚

街花 之

朝日の 之

八幡花 之

夏札 燈籠

公事故事

大席 之

庭 十日

火餅 之

踏青 上巳

月次 十日

定 十日

相 炭竈

生野 之

是ハ 之

逆 十日

炬 火燧

獣 之

内幣 之

天満流 十日

火筒 火桶

半仙の 之

節 十日

北山 十日

風 吹

城 之

あ 之

津村 十日

吹 風

色 之

竹 之

時 十日

扇 袋

本 之

あ 之

河 十日

花 吹

つ 之

あ 之

吉 十日

茶 袋

祭 之

雷 十日

公事故事

送 物

▲三 公事故事 ▲六 公事故事 ▲九 公事故事 ▲筆物

<p>春 終</p>	<p>夏 終</p>	<p>秋 終</p>	<p>冬 終</p>
<p>春の終</p>	<p>夏の終</p>	<p>秋の終</p>	<p>冬の終</p>
<p>春の終</p>	<p>夏の終</p>	<p>秋の終</p>	<p>冬の終</p>
<p>春の終</p>	<p>夏の終</p>	<p>秋の終</p>	<p>冬の終</p>

花の句作心得

- 春の山花の内
- 花の波
- 花の雨
- 花の雲
- 花がこゝろ
- 花の友
- 花を友
- 花を主
- 花の宿
- 花の夜
- 花の波
- 花の雲
- 花の友
- 花の宿

懐紙式

- 百韻
- 表八句
- 表十四
- 二十四
- 二十四
- 二十四
- 名場十四

▲花

●花を宿居しゆくゐ 花を誨日と

●花み様なま 花のま 花のま 花のま

●花み様なま 花のま 花のま 花のま

●吉野み花よしののみか 花のま

●右の山花植物ふうまのやまはな 花のま

▲蓑衣の山花 花衣衣衣

●花の袖衣衣 花のま 花のま 花のま

▲花の款くわん 花のま 花のま 花のま

●花の款 花のま 花のま 花のま

▲懐紙式

右四折しよしよ 花

右四折しよしよ 花

歌仙

表八はち 花

表十二じふに 花

表十五じふご 花

表十八じふはち 花

表二十一じふいち 花

四十四

六十二

●織物の花 花のま 花のま 花のま

●花み月なまつき 花のま 花のま

▲夏の山花 花のま 花のま 花のま

●花つとなつと 花のま 花のま 花のま

●時ふ花ときふはな 花のま 花のま 花のま

▲秋の正花 花のま 花のま 花のま

●大の正花 花のま 花のま 花のま

●冬ふゆの正花 花のま 花のま 花のま

●右の花うまのはな 花のま 花のま

表八はち 花

表十四じふ 花

表十四じふ 花

表十八じふはち 花

表二十一じふいち 花

七十二候

表八はち 花

表十四じふ 花

表十四じふ 花

▲花

雑の山花・飛花・露花とむきあふ
 元りまら・五月花は秋植物ふころ云
 花遊人遊・花舞・花舞・花舞
 花舞・花かられた・つくり花
 花舞・合奏・ゆき・花物出るまえ
 ▲山花百韻・山花一折ふ中宛え
 花の名を詠むと久く名考え
 花ふ名をむきあふ折を舞うるべし
 花ふ名をむきあふ口と花ふ生るむきあふ口と

▲懐紙式

二ウ十四 初日
 名子十四 二ウ三
 名子八日 七ウ花
 右三折 花月五
 源氏行
 表六ウ 五ウ月
 裏十二 七ウ月
 二ウ十一 七ウ月
 二ウ十二 初日

月花むむとあふハ一登ふちの外のりさ
 ▲山花ふあふむら花のか
 花のりし・花毛・花丁子・灯の花
 穴花・雪の花・六の花・浪の花
 葉の花香・かろしの花 花は影え

名子十三 二ウ三
 名ウ六ウ 五ウ花
 右三折 花月五
 米 字
 表八ウ 七ウ月
 裏十二 七ウ月
 二ウ十二 二ウ月
 二ウ十二 初日
 二ウ十二 二ウ月

▲秋の月の四・うみの月・今初月
 夕月・雪の川花は秋花ふあふ
 之日月出夜ふあふは二ウ月と

二ウ十二 二ウ月
 二ウ十二 二ウ月

▲月

有明へ夜をふかす月 夜をふかす月
 明もあらず月 夜をふかす月
 月の友人倫 夜をふかす月
 月の友人倫 夜をふかす月
 月の宿 居所 夜をふかす月
 月の出汝 水 夜をふかす月
 月の雲 夜をふかす月
 月の桂 夜をふかす月
 換於更科月 夜をふかす月

▲懐紙式

三ツ十二 二ツ二日
 名十二 三ツ二日
 名十二 七ツ花
 右四折花月 四七
 易
 表八分 七ツ日
 裏十二 七ツ月
 二ツ十二 二ツ月
 二ツ十二 初ツ月

月ふ夜の字むさぶるおをさるる
 月ふ夜をむさぶるおをさるる
 月の異名 玉兔 玉蟾 嫦娥
 嫦娥 桂影 水輪 冰鏡
 金波 玄兔 銀盤 さらり
 桂男 待宵 ひとよひ 五折
 居待 廿日 中 月
 春の月 照月 月夜
 春の三日月 有明 月夜

名十二 二ツ日
 名十二 七ツ花
 右三折花 三五
 十八公
 表十台 七ツ月
 裏八台 七ツ花
 右二折花 一
 五千韻
 百韻 二ツ折花

▲月

- 月不妻の系物むきひさるるあえ
- 其の月・日・原一・明安き月
- 其の妻夜・友の景物結ひさるるあえ
- 冬之月・月氷ル水辺ニ・さゆる月白
- 冬之月・月さむ一・冬之系物むきさるる
- 雑之月・志如の月・山の月
- 胎の月は数月の産ふ月也疾ふあはれ
- ▲ 月の面百類ホハ面ふ一る一定てま一る
名抄の妻ふハさ一不出ま一る

▲懐紙式

右二折 <small>花</small> 四	長歌折	妻 <small>ハ</small> 七良月	妻 <small>十</small> 六 <small>九</small> 花月	名 <small>十</small> 六 <small>十</small> 五月	名 <small>十</small> 八 <small>十</small> 五月花	右二折 <small>花</small> 二	短歌折	妻 <small>四</small> 月 <small>花</small>
------------------------	-----	------------------------	--	--	---	------------------------	-----	---------------------------------------

- 月と月めるまえ折面をくえても月一
- 月二月次の月ニ白去・月ニ日星ニ白去
- 月ニ生まけり花さまじれ 志をまじり
- け敷きふりげ余の准して表るべし
- 月不あらまるか・月草・月毛の弱
- 月後の宮・月漏寺・月柳雲出
- 星月夜・月次の月
- 右月の字あらまる西の月ニ不用之

○ 切字の事

懐紙式異

妻 <small>八</small> 月 <small>花</small>	名 <small>十</small> 分 <small>七</small> 月 <small>花</small>	名 <small>十</small> 零 <small>二</small> 月 <small>花</small>	右二折 <small>花</small> 二	千句	百類 <small>十</small> 卷 <small>之</small>	妻 <small>十</small> 月 <small>花</small>	春 <small>三</small> 月 <small>花</small>	秋 <small>二</small> 月 <small>花</small>
---------------------------------------	--	--	------------------------	----	--	---------------------------------------	---------------------------------------	---------------------------------------

▲切字

哉・も・れ・た・り・め・り・あ・そ・又・也・は・は
 幾・さ・ぞ・や・か・つ・ん・あ・り・あ・ト
 早・ぬ・向・く・形・ふ・一・濁・う
 乃・け・れ・ら・ん・ら・め・し・ま・い・る
 い・っ・ふ・い・く・い・う・で・ら・づ・く
 あ・ど・あ・ぞ
 及・け・せ・て・ぬ・へ・め・ま・な・よ・そ
 右の外ふ二字切・三字切・大島一とまゝ
 之股切といふ事あらずふ思ふ

芭蕉翁口授

霞の初うまくとふふ	あまの野山あふ
春の初うまくとふ	春雨はさうく
春風の初ふむむ	ゆふの初ふむむ
秋風の夕ふむむ	秋の雨のありれむむ
夏の豊山ふり	夏の夏ふり

水鏡の冬のもは

川音へ 皇考のうみ 夜さるし

海の考へ 多さるし 夜さるし

草まひたぐ風を志る

木の花を能ふさく

草の花へゆへへ 咲

淡雪を春あふべし

狩遊幸へ夏あふべし

上弦の七日八日の月

下弦の廿二之夜の月

法乐の 寺社ふしとめり

寺納へ別寺社ふ納るる

俳諧四季部類大成終

源氏百人室文庫

實語教童子教

西

壽鶴百人一首全冊

増補塵劫記全冊

仙鶴百人一首姫松 全冊

千徳塵劫記全冊

仙鶴用文章全冊

女用文姫鏡全冊

四季部類大成 小本 全冊

江戸大傳馬町二丁目 書肆 鶴屋喜右衛門坂

